

長久手市行政評価票

事業番号	4	事業の名称	職員の人材育成事業		担当部署	部 行政経営部	課 人事課				
基本方針	(5)みんなの力を結集する自治と協働のまち	分野別項目	(6)住民の要請に的確に対応する職員を育てる	施策の進め方	(2)人材育成の推進	フラッグ	フラッグ項目				
事業の概要	・職員研修計画等に基づき研修を実施し、人材の育成を図る。			他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)		・係長級までの階層別研修については、尾張東部職員研修協議会で協力して実施。 ・その他の研修については、ほぼ同様の研修を実施している。					
事業期間	事業開始年度	—	終了(予定)年度	—	総事業費	総事業費 (単位:千円)	H25予算	H25決算	H26予算	H26決算	H27予算
事業の対象 (だれ、何に対して)	市職員			うち		一般財源	4,650	4,044	5,413	5,300	6,016
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	前例を踏襲し、ただ仕事をこなしていくのではなく、現場に出向き自らの目で見て、考え、市民と協働して仕事をする人材の育成			国費・県費		0	0	0	0	0	0
				地方債		0	0	0	0	0	0
				その他	0	0	0	0	0	0	
				受益者負担額	0	0	0	0	0	0	

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的				事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価				
		手段 (いつ、どのような手段を使って)						成果指標の目標値 設定の根拠	H25実績	H26実績	単位	H25予算	H25決算	H26予算	H26決算	H26決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明
		4月~	7月~	10月~	1月~													
① 職員研修	市職員	4月~	7月~	10月~	1月~	市研修5回、尾東研修7回、研修センター23コース、その他団体研修16コース	アンケートで研修効果ありと回答した割合	57	92	%	4,650	4,044	5,413	5,300	研修旅費:3,286 研修負担金:1,471 研修委託料:428	A	職員研修は、人材育成の一環として必要であるため、引き続き実施していくこととする。今後は、公募している派遣研修だけでなく、全庁的に必要な能力開発に努め市実施研修にも力を入れていきたい。	
②																		
③																		
④																		

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H27以降に実施する内容)	事務事業	事業概要